長門市油谷で肉用牛入門講座の
牧場実習が開催されました。

長門農林事務所畜産部
平成21年11月4日

長門市油谷の松尾牧場で10月24日、肉用牛入門講座の牧場実習が行われました。

最初に松尾氏からこの日の参加者６名へ低コストな牛舎づくりや牛の飼養管理について話があり、その後、体験実習として肉用牛の飼料として重要な稲ワラの収集作業が準備されていました。

肉用牛入門講座は、定年等を契機に新規に肉用牛経営を考えている方などを対象として、肉用牛の基本的な飼養管理の知識習得と体験をしてもらうため、山口県畜産振興協会と山口県が連携して開催しているものです。

今回の牧場実習にご協力いただいた松尾牧場は、転作田での飼料生産や水田放牧など自給飼料を重視した経営で黒毛和種の繁殖雌牛を約30頭飼養されており、愛情のこもった飼育により、子牛の育成で市場の評価が高い牧場です。

参加者は、母牛や子牛の飼い方などについて盛んに質問し、また、実習を通じて肉用牛経営の厳しさ・楽しさを肌で感じているようでした。

牧場実習の参加者と松尾氏

稲ワラの収穫作業の様子